

I 研究年報『経済学』編集方針(2021年7月8日改正)

1. 本誌は東北大学大学院経済学研究科の紀要として、和文ならびに欧文の論稿によって刊行される。本誌の編集は研究年報『経済学』編集委員会（以下、編集委員会と略す）により行われる。編集委員会は寄稿された研究成果を選定し、論文、研究ノート・調査・資料、講演や座談会などの記録および書評に類別して本誌を編集する。

2. 本誌は、原則として年 1 回発行する。

3. 本誌への投稿資格を有する者及び投稿論文の査読は、以下の通りとする。

(1) 本研究科に所属する投稿資格者

- ① 教授，准教授，専任講師
- ② 助教
- ③ 博士課程前期 2 年の課程及び博士課程後期 3 年の課程に在学する大学院生（研究生を含む）及び本研究科において研究に従事する日本学術振興会特別研究員，外国人特別研究員および博士研究員

このうち、①以外の者の原稿については、編集委員会が選定した査読委員による査読の結果に基づいて、編集委員会が掲載の可否を決定する。

(2) 本研究科以外の投稿資格者

- ④ 以前に本研究科の教授・准教授・助教授・専任講師であった者
 - ⑤ 以前に本研究科の博士課程前期 2 年の課程及び博士課程後期 3 年の課程に在学していた大学院生
 - ⑥ 上記以外の者で、編集委員会が認めた者
- ④、⑤、⑥の者の原稿については、原則として編集委員会が選定した査読委員による査読の結果に基づいて、編集委員会が掲載の可否を決定する。

4. 東北大学大学院経済学研究科の研究成果を広く公開することが本誌の趣旨の一つであることから、以下の論稿等についても投稿を認める。

- (1) 連番の投稿論文（1,2,3・・・や上中下など）
- (2) 退職記念講演や対談等の記録および議事録
- (3) 指導教員の推薦による特に優れた修士論文および修士論文の抜粋
- (4) 招待論文

5. 査読制度を用いて掲載された研究成果についてはその旨を明記することとする。

II 研究年報『経済学』 投稿規程 (2023年3月2日改正)

1. 原稿枚数 原稿枚数は原則として次のとおりとする。

【論文】和文の場合、A4判1ペー40字40行で20枚以内。欧文の場合、A4判1ペー70字28行で30枚以内。いずれも注・図・表・参考文献などを含む。

【研究ノート・調査・資料】同じく15枚以内。欧文、同じく24枚以内。

【書評】同じく5枚以内。欧文、同じく8枚以内。

【記録】論文に準じるが、編集委員会の判断による。

2. 原稿の性格

投稿する論文等は、未公開のもの、かつ、他の学術雑誌等への投稿中でないものに限る。なお、投稿する論文等は、東北大学が機関リポジトリ等を用いてインターネット上に公開する。

3. 受付と提出物

投稿は随時、受け付ける。投稿の際には、次の物を電子ファイルで作成し、揃えて edit@grp.tohoku.ac.jp 宛にメールで提出すること。①「投稿申込用紙」、②「論文」、③800字程度の「要約」（書評は除く）、④和文の場合は200語以内の「英文サマリー」、⑤「論文公開の同意書」。

4. 投稿論文の取扱

投稿した論文等の採否の決定は、編集委員会の責任において行う。投稿論文の採否の決定にあたっては、本研究科に所属する教授、准教授、専任講師の投稿や招待論文等を除き、査読制度（レフェリー制度）を活用する。なお、採用論文について、投稿者に修正を求めることがある。論文の採否および掲載の巻号については、できるだけはやく通知する。

5. その他

- ①著者は、掲載された論文等を出版物、インターネット等の媒体に転載する場合は、事前に編集委員会に連絡するものとする。
- ②東北大学大学院経済学研究科に所属する投稿有資格者以外の方が投稿する場合、編集委員会で審査をする。また、1編につき5千円の寄付金を頂戴する。

6. 問合せ・原稿送付先

執筆要綱等、詳細は下記宛にお問い合わせすること。

〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1

東北大学大学院経済学研究科 総務企画係内 研究年報『経済学』編集委員会

電話: 022-795-6268、FAX: 022-795-6270、E-mail: edit@grp.tohoku.ac.jp